

比叡山高等学校広報誌



道心

DO-SHIN



照于一隅
忘己利他
能行能言

(伝教大師 天台法華三昧三昧分学生式より)

校舎全景(空撮)

就任に際して

本年4月から歴史と伝統のある比叡山中学・高等学校にお世話になり、今つくづくと歴史と伝統の重さを感じているところです。それまでは公立の中学校と高等学校に勤務して色々な経験をさせていただきましたが、私学となるとまた勝手が違い戸惑いもあります。公立学校と違い、宗教に支えられた教育理念がはっきりしており、今世間で叫ばれている“心”の教育についてはこの上ない教育環境であります。延暦寺を開設された伝教大師は山家学生式の学則を制定され、厳しい精進と体験をもとに宗教の実践とその指導的な立場に立つ人材の育成を目標とされました。その際に大師は「国宝とは何物ぞ、宝とは道心なり、道心ある人を名づけて国宝となす」とし、「己を忘れて他を利する」人、「一隅を照らす」人、「能く行い能く言う」人を国宝とするという教育理念を樹立されました。この建学の祖、伝教大師の精神こそ、物質文明に流されて“心”を忘れがちな現代社会に対峙するものであり、「豊かな社会性と奉仕の精神に燃える人材の育成」を指針としている本校は、まさに現代社会にふさわしい教育現場であると信じています。

教育においては今丁度改革の真っ只中であり、まさに過渡期と言える時期であります。学校週5日制や新教育課程（総合学習、情報の時間の設定などを含む）の実施など大きな変化を伴います。私学教育の生きる道もここに強調されるものと感じています。今こそ我々私学教育に携わる者が頑張るべき時期だと信じています。

前述の本校の教育理念に基づいて、それぞれの生徒が自分の問題を自分で解決する能力を身につけること、自分自身のことのみならず他人と自分との関係についての認識が持てる、他人の行動や感情が予測できたり、他人の立場や感情に即して物事を考えられる、他人の都合や状況に応じて自分の感情や行動をコントロールできる、社会的な常識や規範についての知識が身につけている、社会と人類の過去や将来に関心と見通しを持っているなど社会性を身につけさせることこそ大切な教育であります。そのためには、各教科の指導は言うまでもなく、朝礼、学校行事、クラブ活動などを最大限利用して生徒の自立心と社会性を養うべく最大限の努力をしていく所存です。特にクラブ活動や生徒会活動は、今の青少年に欠けていると言われる社会性を養う絶好の機会と考え、奨励したいと思います。これらの活動のすべてを通して、知・徳・体のバランスのとれた人間形成に力を入れて、立派な社会人として将来有為な人材として後輩の皆さんを世に送り出したいと考えています。同窓生の皆さんも本校教育に対してご理解とご協力をよろしくお願いいたします。皆さんのますますのご活躍、ご健康を心からお祈りいたします。



比叡山中学・高等学校校長

西村 勝晴

日本に必要な教育・ インドに必要な教育

1981年3月卒業
インド禅定林住職
パンニャ・メッタ協会(旧印日仏教友好協会)会長
パンニャ・メッタ子どもの家代表

サンガラトナ・法天・マナケ

比叡山中・高教員の人権研修のために、卒業生でもあるサンガラトナ・法天・マナケ氏に、平成14年5月17日、本校でご講演いただいたものをご紹介致します。当日は暖かい雰囲気の中にも、異文化から学ぶことの多いご講演でした。



高校時代には、先生方には警察署にまで行ってもらわねばならぬ程、ご迷惑をおかけした私が、今、インドで教育者めいたことをしています。

インドはお釈迦様、仏教発生の国です。しかし、現状は仏教絶滅の危機に瀕していると言ってもいい状態です。なぜか。インドにおけるカースト制は、日本では過去形で習ったが、過去形ではなく、健在しています。カースト制の枠外にも、「不可触民」として、人として生まれながら、人として認められずに生きている人が多数います。

不可触民は、49度を越える猛暑の中、公共の水を飲めない。触れると井戸が枯れると言われている。その為、水の施しをただ待つ。施しがないければ死ぬのみです。

マドラスの公立学校で、二つある水がめのうち、一人の子が、飲んではいけない水がめの水を飲んでしまった。先生がムチを打ち、生徒が失明。国会でも問題になったが、先生の過失に終わった。そもそも、何故、学校に二つの水がめがあり、何故、差別の根源を作っているのか。

1985年比叡山無動寺で、インド僧として初めて、百日回峰行を満行。15年間日本にいて、インドに帰った。

私は社会福祉家でも、政治家でもないの、名声など要らない。坊さんだからこそできることをしたい。87年に禅定林という寺を建て、3年間、寺守りをした。5人の書生を養いつつ、田畑を耕し、自給自足した。有意義な3年間で、この間、いろいろ考えた。

88年、寺子屋のようなことを始めた。インドの人は、ほとんどが日雇い労働。男性だろうと女性だろうと、働かないとその日の食事を得られない状況。インドは80%がヒンズー、10%イスラム、1%仏教、ごくわずかがキリスト教その他である。ヒンズーの人が、仏教の寺に自分の子どもを預けることは、考えられないことだが、仏教に対する温かな考えから、預けてくれた。小・中学校の子どもに、仏教とは何かではなく、生きるために必要なこと、生活に密着したことを教えた。社会に出た時に、自分のことだけでなく、他の人のことを考えることのできる人間になるように、かたことのヒンズー語で教えた。2年間、食うや、食わずの状況の中、経済的負担をかかえつつ、活動した。

パンニャ・メッタ子どもの家では、1/3が天涯孤独、1/3が父・母どちらかしかいない。5・6才になると、親と共に、日雇い労働をしなければならず、5・6才にして、子どもとしての人権を奪われ、子どもとしての人生が終る。大人扱われ、大人と同様の働きをさせられ、牛と同じような生活をしている。この状況を何とか改善する為、パンニャ・メッタ子どもの家をやっている。子どもらしい時期を奪われた子どもたちに、子どもらしい時期を持ってもらうために、パンニャ・メッタをしている。

インドでは、8割ぐらいの子どもたちが、学校に行きたくても行けない現状がある。彼らが、インドを支えるには、社会的な状況、経済的な状況、考える方法、方向が独立していないといけない。

私がしていることは、私自身僧侶として、ボランティアではなく、布施の行をしている。

ボランティアには、パンを与えるという方法とパンを作るという二つの方法がある。私たちがしてきたのは、与えることばかりであった。しかし、恒久的な活動をするためには、パンを作る方法を教えなければならない。パンの作り方を教えてもらった人が、自分たちの作りたいように作って生活していけばよい。自由のない人たちに、一日も早く自分の足で歩める人に育ててあげたい。自分の足で歩むとは、自分のことだけでなく、他人のことも考えられる子どもたちに成長していくことだ。個人が自立し、社会が自立し、インドが自立し、この地球に本当の意味での平和がくるためには、一人から始めなくてはならないと思い、この17年間、パンニャ・メッタの名のもと、活動させてもらっています。

パンニャというのは、「はんにゃ」のこと、古代サンスクリット語で智慧のこと。人間として持っていないとてならない智慧のことです。しかし、智慧だけではなく、慈悲の心が必要です。他人に対する思いやりです。本当の意味での智慧があり、慈悲深い人たちを、教育していきたいと願い活動しています。

今日は、本当にありがとうございました。

(文責比叡山高校入試課)

どうしん ネットワーク

DO-SHIN ● NETWORK

このコーナーでは、卒業生・同窓会会員・ご愛読者の方々からのお便りやインフォメーション、当校の最新情報などを掲載してお届けします。

今森 洋輔 (1982年3月卒)

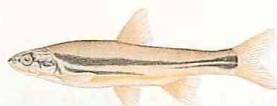
『琵琶湖の魚』

私は今、画業を営んでいます。この度、『琵琶湖の魚』という本を出版いたしました。全てを忠実に描写してやろう!というのがそもそもの思いつきだったのですが、これまでに誰も画集にしたことのないテーマでしたので、自分がやらなくては…という責任感や義務感のようなものもありました。でも、それがへんなプレッシャーにならなかったのは、第一に絵を描くことが好きだったということと、家族の励ましなどもあったからだと思っています。いつも的確なアドバイスを与えてくれた8歳年長の兄には、本当に感謝しています。私はもともと自然物を専門に描いていた画家ではありません。高校を卒業してから東京のデザイン学校に通い、その学校を卒業してからイラストレーターとして、雑誌の挿絵や単行本の装丁の仕事等を手掛けておりました。クライアント(依頼主)の好み、ニーズに合わせて、対象物を選ばず描いていたように思います。大抵の場合、多くのイラストレーターに要求されることは、早く、

上手く、安く、何でも描けるということ。十分な報酬を得るためには、毎月たくさんの仕事を獲得しなければならない訳です。

そうすると、一つ一つの作品に割り当てる時間が少なくなり、作品の質そのものが落ちて来兼ねません。こまごまとした作品が増えるばかりで、「このままでは、作品集なんて一生出せないかも知れない。」と、へんな焦りに取りつかれていたのは20代の終わり頃でした。当時はバブルのはじける少し前で“うまへた”という子供の描く落書きのような絵が時流に乗っていらしたので、デッサン力もない、若いイラストレーターがぞくぞくと広告業界に登場する時代でもありました。出版社のほうも新人の発掘ということもあり、ますます若手を起用し始めたのです。けれども、人の表現方法にはおのずと限界があるようで、結局、若手作家の生み出す作品は、どれもこれも誰かの絵に似ていたり、マネであったり、どこかで見たような絵ばかりが増えてくるようになってきたのです。

絵かきとしての自分の存在価値を示すためには“テーマを持つこと、



自分にしか描けない分野を開拓すること”と、私は毎日頃考えていました。

その事では本当にすいぶん悩みました。今から思うと悩むために東京で暮らしていたかのようにも思えます。そんなときタイミングよく、雑誌の仕事で淡水魚の絵を描く仕事が舞い込んできました。その雑誌の編集長が、私が滋賀県出身である事を知って、手配してくれた仕事だったのです。私は直感的に「これだ!」と思いました。

そしてそれを機に、故郷の自然と琵琶湖と向かい合うようになったのです。

魚の細密画を描くに当たって一点一点が時間のかかる工程でしたので、結果的に5年という歳月を費やしました。出来上がった本を手にして見ると、もっとこうすれば良かったなどと、反省することばかりの作品集ですが、この度、産経児童出版文化賞という賞をいただきました。5月の末には授章式があり、秋篠宮紀子妃殿下より賞状と楯をいただいてまいりました。5月と6月には県立琵琶湖博物館で琵琶湖の魚の原画展を催し、1万6千人の人がご来場下さいました。一冊の本をきっかけに多くの事を学び、たくさんの人との出会いがありました。本作りの難しさと喜びが少し解りかけた今日この頃です。

私が1981年に比叡山高校を卒業させていただいてから、早いもので21年の歳月が過ぎました。「一隅を照らす 己を忘れて他を利用 よく言いよく行う」の三訓が今もって脳裏に刻み込まれています。僅か、3年という学生生活なのですが、多感な16~18歳の頃に受けた一つ筋の通った教育を私は生涯忘れたいと思います。あの3年間がなければ、私はきっととっくに挫折して他の職業に携わっていたかも知れません。「もうちょっとがんばってみよう」という声がいとも脳裏の奥の方から聞こえていました。つまりそれは他校にはない“厳しくかつ規律正しい学校教育”を受けたことで「比叡山高校でがんばればなら何処に行っても大丈夫」という目に見えない粘り強さと自信のようなものが養われていたのだと思います。そして、厳しいばかりではなく、優しさも兼ね備えた先生方に巡り会えた事にも感謝の気持ちで一杯です。



プロフィール

1982年3月卒業 画家
2002年産経児童出版文化賞受賞 近著に「森のアトリエ」(恒星社出版)など

このコーナーにお便り・情報をお寄せください。

学校の現状をお伝えするだけでなく、有意義な同窓会会報として本誌をお役に立てられるよう、皆様からのお便り・情報をお待ち申し上げております。●開催したクラス会の様子、同窓会活動報告など。●お便り、お知らせ、近況報告など(スナップ写真等をお添えいただければ幸いです)●本誌へのご意見、ご感想、ご要望等、同封のご案内ハガキにご記入の上、どうぞお気軽に、比叡山高校広報誌・編集部までお送りください。同窓会の皆様の声として次号より掲載させていただきます。

追悼

三浦嘉明先生 (享年53才)

三浦先生追悼文

比叡山高校卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。僕は現在、名古屋の大学に通っており、こっちで何とか元気に頑張っております。この度は、故三浦嘉明先生の追悼文を寄稿させていただきます。

僕にとって三浦先生は高校二・三年を担任してもらったということもあり、まさしく「恩師」という存在でした。先生には色々なことを教えて頂き、本当に色々な面でお世話になりました。高三の時、落ち着きのない、受験生と呼ぶには程遠かった僕たちに、先生は授業やホームルームの時間に、自分が学生時代の話やその時やっていた勉強方法など、よくアドバイスをして下さいました。人生経験豊富な先生は、勉強、部活、そして高校生活など何に対しても熱心に相談に乗って下さり、僕たちにとってはとても心強い先生でした。本当に頼りがいのある先生でした。

その先生が卒業式前に突然入院されたと知らされ、それに病状が良くないと聞き、本当にショックを受けました。卒業式の二日前にお

去る平成14年4月6日三浦嘉明先生が御永眠されました。心より御冥福を御祈り申し上げます。

三浦先生は、彦根東高校卒業、滋賀大学教育学部卒業後、昭和41年4月比叡山中学・高校に御着任。

新任の頃は、グジャレの多い楽しい新鮮な授業を展開されていたそうです。

また、卓球部の顧問としても選手としても活躍、近年は家庭部の顧問としてその料理の腕も振るっておられました。御在職、36年。

谷口 雄亮 (南山大学/2002年3月卒業)

見舞に伺った時、ゲッソリと変わり果てた先生の顔を見て、思わず涙がこぼれそうになったのを覚えています。でも先生の心の中は全く変わっていませんでした。自分の病気の事をそっちのけで、その時受験シーズンだった為、クラスの名簿を片手に受験中の生徒を心配していたり、見事合格した生徒のことを誇らしげに話してくれていました。結局、卒業式にも出られず、その約一ヶ月後先生は逝ってしまいました。本当に残念で悔しい気持ちで一杯でした。これから将来、先生に色々相談に乗ってもらおうと思っていたのに…。クラス会もやろうと思っていたのに…。本当に残念です。でもこれからはいつも天国で見守ってくれているんだと信じています。

ずっと僕たちのこと、天国から見守っていて下さい。僕たちは先生との思い出、先生から学んだことは一生忘れません。そして、先生のように精一杯、人生を楽しみたいと思います。

どうしん トピックス

栄光の記録 (平成14年7月現在)

○バドミントン部 (男子)

- 全国高校選抜6回
- 全国高校総体6回
- 国体8回 計20回団体優勝
- 全日本総合選手権出場
- 全日本ジュニア選手権優勝
- 全英オープン出場
- ヨーロッパジュニア大会3位
- アジアジュニア選手権出場
- 世界ジュニア選手権出場
- 日・中・韓対抗バドミントン競技会出場
- ミロジュニアインドネシアオープン出場
- 全国高校総体12回
(団体準優勝、3位、単優勝、複3位)
- 全国選抜大会複3位
- 全国選抜大会9回
- 国体6回出場
- 全日本総合選手権出場
- 全日本ジュニア選手権出場
- 日・中・韓対抗バドミントン競技会出場
- アジアジュニア大会(団体3位)

○剣道部

- 全国高校総体出場(団体・個人)
- 国体1回出場
- 近畿大会<3位・2回>

○硬式野球部

- 春5回・夏7回甲子園出場
(ベスト8・2回)

○軟式野球部

- 近畿大会12回
- 夏季県大会14回優勝
- 全国大会5回出場(ベスト4)
- 国体2回出場(3位)

○水泳部

- 全国高校総体15回出場
- 近畿大会創部以来24年連続出場
- 県大会男女総合優勝19回

○サッカー部

- 県大会2回優勝
- 近畿大会2位・3位 各1回

○ソフトテニス部

- 県大会12回優勝
- 全国高校総体18回出場

○陸上競技部

- 全国高校総体15回出場
- 国体16回出場
- 全国高校駅伝7回出場
- 世界ジュニア陸上競技選手権大会出場

○柔道部 (男子)

- 全日本新人体重別選手権個人優勝
- フランスジュニア国際大会3位
- 全国高校総体20回出場
(個人優勝、準優勝2回、3位4回)
- 全国高校選抜大会5回出場
- 金鷲旗全国大会3位
(女子)
- 全国高校総体ベスト8(2回)
- 近畿大会
(団体3位、個人優勝6回、2位5回)
- 国体5位
- 全国高校選抜大会出場

○バスケットボール部

- 県大会3回優勝
- 近畿大会8回出場
- 全国高校総体出場

○吹奏楽部 <コンクール>

- 県大会金賞17回
- 関西大会11回出場・金賞4回
<アンサンブル>
- 県大会金賞35回
- 関西大会13回出場(金賞9回、銀賞4回)
- 全国大会2回出場(金賞1回、銀賞1回)

○放送部

- NHK杯全国大会5年連続出場
- 全国高文祭出場

○囲碁・将棋愛好会

- 全国高文祭2年連続出場
- 全国高等学校囲碁選手権3年連続出場

頑張っています! No.8 OB & OG 登場

『勇気を出して』 中岡 麻記 (1995年3月卒業)

現在、私は「ドイツ国際平和村」というNPO団体で働いています。

ドイツ国際平和村は、紛争地域や貧困地域の子ども達を援助しています。母国では受けることのできない治療を協力病院が無償で提供し、治療後、子ども達はドイツ西北部オーバーハウゼン市にある平和村でリハビリを受け、家族の待つ母国へと元気になって帰っていきます。

日本のテレビ番組で紹介されたこともあり、日本の方からたくさん支援をいただいています。私を含め三人の日本人オフィススタッフは、その掛け橋となれるように頑張っています。日本語での問い合わせへの対応、日本からいただく寄付の管理など、様々です。

平和村には、まずボランティアとして関わりました。考えるだけでなく、行動を起こしたかったのです。日々は、子ども達の食事、洗面、トイレの世話などでめまぐるしく過ぎていきました。子ども達の傷ついた身体を見てもショックを受ける暇もない程の…。傷以上の、子ども達の明るさ・生きる力に圧倒される毎日でした。

子ども達の輝く瞳・笑顔に私の方が癒され、それまで子どもがあまり好きでなかった自分自身が変わっていくのが分かりました。

ドイツに来たばかりの子ども達は無表情で、母国のひどい状況を映し出しているかのようですが、そのうち満面の笑みを見せてくれるようになります。そんな時、平和村に関わっていてよかったとつくづく思います。こんなに一生懸命生きている子ども達の母国の現状が良いとは言えないままに、お別れする時は辛くなります。が、元気になって家族に会えるのだから嬉しいことでもあるのです。

ドイツ国際平和村は、現地での設備を整えるプロジェクト活動も行っています。この活動によって、より多くの子ども達が、自国で治療を受けられるようにはなりますが、紛争がなくなる限り、状況は変わりません。劣悪な環境のもとでは、十分な栄養や、衛生管理が取れず、病気や怪我をひどくさせるのです。

戦争を裏で操り、金儲けを目論んでいる人達に、この子ども達の笑顔を見せたいものです。

STADTTEIL-ZEITUNG

D 118/01 NUMMER 70
FREITAG, 23. MÄRZ 2001

OBERHAUSEN

Sterkrade, Osterfeld, Klosterhagen, Schmachtendorf, Holten, Königshardt, Busch

Ihr Taxi ☎ 607 607 + 60 29 69 * Ihr Taxi ☎ 607 607



Sparen

Seit zwei Wochen setze ich einen Plan nicht in die Tat um. Und siehe da, genau das hilft sparen. Täglich sehe ich es ein: Das Auto muss dringend in die Waschstraße. Doch jedes Mal, wenn ich den festen Entschluss gefasst habe, heute Abend muss es sein, fängt es an zu pladdern. Und dann lohnt sich der Aufwand doch wirklich nicht. Also warte ich auf die nächste längerfristige Trockenperiode – und scheinbar kann ich darauf noch lange warten. Aber wenigstens mein Gelbbeutel freut sich über diese Einsparung.



Jede helfende Hand ist erwünscht, wenn die kleinen Patienten aus Kriegs- und Krisengebieten den Speisesaal an der Fleißstraße stürmen. Maki nimmt's gelassen, auch wenn einer der Kleinen mal ganz schön griesgrämig dreinschaut. Bilder: Hans Blosssey

Weiß Schut

An seine 20-jährige in Oberhausen erlitt der Weiße Ring am 23. März 2001 ein Opfer der Kri...

Dieser Tag wurde Jahren vom Weißen Ring die Belange der durch die Organisation als Zeitspende und Opfer und ihrer Familien gerufen. In Oberhausen leben seit zwei Jahren Menschen, die durch die Hilfe der Betroffenen um Hilfe gebittet werden. Die Opfer sind und werden zurecht kommen zu sein. Bestehen die Ringe in Oberhausen viele Fälle, in denen der Beistand bei den...

Fernweh für den Weltfrieden

Japanerin Maki Nakaoka macht Praktikum im „Dorf“

高校

校長 西村 勝晴

副校長 上野 良明

教頭 榎 大、太田 吉宏

教務課 北川 和夫、太田 稔、大西 素子、木村 直行、小西 威澤井 敏行、須佐美 隆、鼓 澄治、藤田 耕吉、堀池 善雄、増川 幹也、山本 三郎、司書 赤井 功

入試課 池田 一郎、奥村 嘉朗、川上 悠湖、西村 芳和、矢澤 康博

進路指導課 水田 博之、池田 達穂、小田 知則、小林 栄一、杉村 宏、曾我石 茂、中井 えみ

生活指導課 奥村 昌治、大路 六雄、長山 弘範、小野 亜弥、鎌倉 隆雄、川幡 善勝、北村 由美子、日下 潤、久保田 和子、藤上 良信、松浦 正彦、渡邊 雅信、養護 白井 あけみ、山口 弥生

類担当 I類 松村 実、宇野 桂子
II類 中野 正樹、竹川 明治、中村 克久

1年担任 押田 正彦、大崎 靖子、児玉 政行、櫻井 一、潮崎 敦子、田中 正義、富谷 智子、中川 純一、服部 博司、平松 佳之、道田 雅美、山口 宏幸

2年担任 早崎 晃健、飯田 和彦、伊藤 由季、井上 明美、江頭 香織、小川 信之、鎌田 ユリ、北村 重夫、田川 千代子、土橋 喜子、長田 徳行、野田 真尚、渡邊 清

3年担任 橋本 明、伊東 忠美、稲田 宏一、梶川 和美、加藤 浩司、門間 裕子、小林 義和、高尾 陽平、辻本 千佳、平松 澄子、松里 隆平、光林 瑞勝、横井 睦

事務職 西村 稔、石橋 能里子、奥平 真子、塚本 博一、廣谷 初太郎

用務員・購買 徳田 登、中村 眞佐代・秋岡 良美

山家寮 長山 弘範

教職員	専任	85
	非常勤	4
	専任/教諭	96%

専任一人あたりの生徒数 14人

平成13年度進路状況

国公立39名・関関同立78名

《過去3年間の進路状況》

国公立大

学校名	13年度	12年度	11年度
北海道大		2	
東京大		1	
東京農工大	1	1	
金沢大	1	1	3
福井大	1	2	1
信州大		3	2
名古屋工業大	2		1
岐阜大	1	1	
三重大		1	1
滋賀大	5	2	6
滋賀医科大			1
京都大		1	3
京都教育大	1	2	3
京都工芸繊維大	2	1	1
大阪大	3	2	2
大阪教育大			1
神戸大	3	3	2
奈良女子大	1	1	
岡山大			2
広島大		1	1
愛媛大	2		
香川大学	1	1	
岐阜薬科大			1
滋賀県立大	7	7	6
京都市立芸術大	2	1	3
大阪府立大	1	2	
大阪市立大	1	2	
神戸市立外国語大		1	
姫路工業大		1	
その他の国公立大	4	4	4
国公立大学計	39	44	44

私立大

学校名	13年度	12年度	11年度
国際基督教大	1	1	
青山学院大	1	3	2
慶応大		2	3
中央大		6	
法政大		1	3
明治大	1	4	3
立教大		1	1
早稲田大	3	6	4
大谷大	10	6	4
京都外国語大		3	2
京都産業大	27	30	33
京都女子大	12	7	6
京都薬科大		1	1
同志社大	15	17	15
同志社女子大	5	9	5
佛教大	21	18	13
立命館大	41	44	32
龍谷大	37	51	39
大阪経済大	3	9	7
大阪工業大	9	10	11
大阪薬科大	1	4	1
追手門学院大	8	19	6
関西大	16	32	25
関西外国語大	7	10	7
近畿大	15	19	19
関西学院大	6	9	10
甲南大	6	3	1
神戸薬科大	1	4	5
立命館アジア太平洋大	1	1	1
その他の私立大	123	158	152
私立大学計	370	488	411

国公立短大

学校名	13年度	12年度	11年度
京都医療技術短大		1	1
滋賀県大看護短	1	2	1
その他の国公立短大		2	4
国公立短大計	1	5	6

私立短大

学校名	13年度	12年度	11年度
京都女子大短	3	3	2
関西外国語大短	5	9	6
その他の私立短大	27	31	39
私立短大計	35	43	47

全国から来ている指定校推薦 (平成13年度)

早稲田大(1)・関西大(8)・関学大(3)・同志社大(1)・立命館大(4)・明治大(2)
甲南大(1)・龍谷大(5)・京産大(2)・関西外大(2)・京女大(1)・同女大(1)

(全国58大学136名、32短大121名合計257名)

過年度の高等学校入試状況／在籍生徒数

年 型	14年度			13年度		
	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
I類専	137	89(9)	1.54	130	109(5)	1.19
I類併	406	270	1.50	400	333	1.20
II類専	143	122	1.17	136	130	1.05
II類併	989	963	1.03	956	949	1.01
合計	1675	1444	1.16	1622	1521	1.07

学年	男子	女子	計
1	266	114	380
2	284	126	410
3	275	131	406
計	825	371	1196

単位/人

()内は第2志望合格者の人数です・単位/人

入学試験説明会日程

■比叡山高等学校 (志願者・保護者対象)

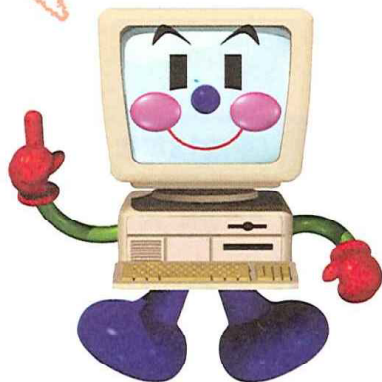
日 時	地区名	会 場 名
10月26日(土) 午後2時～	本校	比叡山高等学校
10月27日(日) 午前10時～	南郷	南郷公民館
11月2日(土) 午前10時～	草津	ホテル ポストンプラザ草津
11月3日(日) 午前10時～	志賀	小野コミュニティーセンター
11月4日(月・休) 午前10時～	堅田	プレジデントホテル
11月10日(日) 午前10時～	大津	アヤハレークサイドホテル
11月17日(日) 午前10時～	瀬田	ホテルニューサイチアネックス
11月23日(土・祝) 午前10時～	山科	ホテルブライトンシティ山科
11月24日(日) 午前10時～	本校	比叡山高等学校

■比叡山中学校 (保護者対象)

日 時	会 場 名
11月9日(土) 午前10時～	中学体育館
12月7日(土) 午後2時～	中学体育館

※詳細は入試課まで

学校法人延暦寺学園のホームページに
アクセスして下さい。
<http://www.schoolguide.co.jp/hieizan/>



入学試験要項

■比叡山高等学校

●設置学科・募集定員

学 科	類 別	募 集 定 員
普 通	I 類(文系のみ)	160名
	II 類(II S類含む)	240名
計		400名

●選考方法

学科試験(5教科)各100点40分
面接(専願者)

●出願期間・試験日・合格発表

出願期間: 1月20日(月)～1月27日(月) 正午まで

試験日: 2月4日(火) 学科・面接、2月5日(水) 面接(専願者)

合格発表: 2月13日(木) 午前9時 本校

※願書受付は午前9時から午後4時まで、土曜日と締切日は正午まで。(ただし、日曜日除く)

※優先入学制度(一般・宗内生)・予備選考制度(運動選手)についてのお問い合わせは、入試課まで

■比叡山中学校

●募集定員

120名(共学)(専願・併願制)

●選考方法

学科試験/国語、社会、算数、理科各100点40分
面接(グループ)

●出願期間・試験日・合格発表

出願期間: 1月5日(日)～1月8日(水)

試験日: 1月19日(日)

合格発表: 1月23日(木) 午前10時 本校

※願書受付/5日は午前9時から午後1時まで、6・7・8日は午前9時から午後4時まで。

比叡山高等学校

交通機関/京阪電鉄石坂線 坂本駅下車 徒歩10分
JR湖西線 比叡山坂本駅下車 徒歩20分
所在地/〒520-0113 滋賀県大津市坂本4丁目3-1
TEL077-578-0091(代) FAX077-579-3413

比叡山中学校

交通機関/京阪電鉄石坂線 坂本駅下車 徒歩5分
JR湖西線 比叡山坂本駅下車 徒歩15分
所在地/〒520-0113 滋賀県大津市坂本4丁目5-31
TEL077-578-0132 FAX077-579-4490

<http://www.schoolguide.co.jp/hieizan/>